

萩の風デイサービスセンター

平成28年度 第2回運営推進会議

開催日時 平成29年3月17日(金) 14:00 ~ 15:00

開催場所 特別養護老人ホーム萩の風 屋上

出席者 7名

ご所属	氏名	参加
利用者様ご家族	S 様	○
民生児童委員	A 様	○
沖野地域包括支援センター	T 様	○
沖野デイサービスセンター	T 様	○
萩の風デイサービスセンター 管理者	田中 伸弥	○
特別養護老人ホーム萩の風(短期入所) 介護主任	岩槻 幸展	○
萩の風デイサービスセンター 相談員	菅原 涼蔵	○

1. 事業所の登録状況 (平成29年3月17日現在)

(単位:人)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
男性	1	1	4	2	1	0	0
女性	3	1	11	5	6	1	1
合計	4	2	15	7	7	1	1

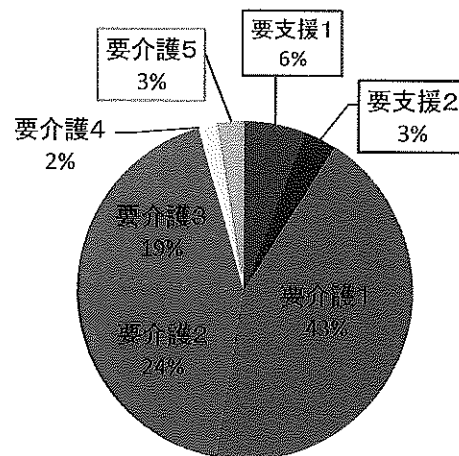
登録者数 37名 平均介護度 1.90

2. 利用状況

平成28年10月～平成29年2月

要介護度別の利用状況

	要支1	要支2	要介1	要介2	要介3	要介4	要介5
10月	17	0	95	70	47	0	7
11月	17	9	107	74	56	7	7
12月	16	9	124	61	55	5	7
1月	13	12	116	52	46	7	6
2月	12	11	121	52	43	5	6
合計	75	41	563	309	247	24	33



	10月	11月	12月	1月	2月	合計
稼働日数	21	22	22	21	20	106
全体[延べ人数]	236	277	277	252	250	1292
全体[平均利用者数]	11.2	12.6	12.6	12	12.5	12.2
月初登録者数	31	36	36	36	35	174
開始利用者数	0	5	2	0	1	8
終了利用者数	0	2	0	2	0	4
月末登録者数	31	36	36	35	35	173
月末休止者数	0	0	0	0	0	0
介護保険[延べ人数]	236	277	277	252	250	1292
個別機能訓練Ⅰ	178	230	242	216	219	1085
個別機能訓練Ⅱ	123	191	144	144	144	746
運動機能向上	17	17	16	25	23	98
栄養改善	0	0	0	0	0	0
口腔機能向上	0	0	0	0	0	0
認知症加算	0	0	0	0	0	0
若年性認知症	0	0	0	0	0	0
生活機能向上グループ	0	0	0	0	0	0
入浴介助	180	205	204	171	176	936

3. 事業所の事故報告(平成28年9月27日 ~平成29年3月16日まで)

利用者様へのサービス提供中に起きた事故について報告します。

事故項目	件数(件)	詳細
転倒・転落	1	共有トイレ使用の際、シルバーカーが扉に接触してバランスを崩される。職員が咄嗟に手を出して支えるが、手をすり抜けるようにしりもちをつかれる。外傷なし。
誤飲・誤嚥	0	
外傷	0	
入浴中の事故	0	
服薬事故	0	
利用者様同士のトラブル	0	
離設	0	
その他	0	

事故の原因

- ・ご本人の希望で一人でトイレに行けるようになりたいと希望があった為、見守りにて対応していたが、ご本人のADL状況の見極めと状態に即した具体的な援助方法が確率されていなかった。

対応策

- ・見守りで対応可能なADL状況であっても、転倒リスクを念頭に置き、柔軟に対応できるよう準備をする。また、その日の状態を各職員で共有し臨機応変に援助の仕方を変更できるよう報告・連絡・相談を徹底する。

※現在は、ふらつき転倒なく、トイレまでの移動、排泄動作すべて自立となっている。

4. 外出・行事活動報告

下半期の外出や施設内での行事は下記の通りになっております。

日程	外出・行事	参加人数
10月20日(木)	萩の風開所八周年記念	13名参加
10月27日(水)	秋保ドライブ	12名参加
11月8日(火)	定義山外出	11名参加
11月9日(火)	定義山外出	10名参加
11月15日(火)	芋煮会	13名参加
12月23日(金)	クリスマスカフェ	14名参加
12月26日(月)	忘年会	13名参加
1月5日(木)	榴岡天満宮初詣	13名参加
1月13日(金)	餅つき大会	13名参加
2月2日(木)	節分 豆まき	14名参加
2月14日(火)	沖野東小学校 手作り雑巾贈呈	代表5名参加
3月1日(水)	昼ごはん作り	13名参加
3月3日(金)	ひな祭りカフェ	14名参加

※、日々の買い物や近隣外出、散歩屋外歩行訓練等は含まず

平成29年度上半期の予定

日程	外出・行事
4月18、19日	お花見 ～塩釜神社～
5月	金蛇水神社 花祭り
6月	多賀城あやめ園 あやめ祭り
7月	仙台うみの杜水族館外出
8月	鐘崎七夕館・笹かま館外出
9月	秋保ドライブ

5. 管理者より

本日は年度末の忙しい時期にお集まりいただき、誠にありがとうございます。地域密着型通所介護は概ね半年に一回の運営推進会議が義務付けられており、今回は昨年の9月に今年度の第一回目を行いましたので、この時期に開催させていただきました。下半期では昼食の提供方法の見直し、萩の風の施設内の植木の剪定、雑巾を縫って沖野東小学校様への贈呈などを行ってきました。まだまだ利用者様のできることは多く、希望に沿った利用者様主体のサービスの提供をこれからも行ってまいります。来年度からは施設の西側のスペースを利用して畑作りを行う予定となっており、ICFの活動と参加を意識した取り組みを行っていきます。地域の方々にも声掛けを行ってまいりますので、その中でふらっと立ち寄っていただけるようになり、交流する機会となれば良いと思います。来年度から始める総合事業においては、4月から18名に定員を増員する予定となっており、地域の動向に常に目を向け、要支援の方々に利用したくても利用できない方々の受け皿になれるような体制作りを検討しております。現状では4月からはみなし指定で要支援の方々は継続して受け入れていきます。何が正解ということはありませんので、これからも試行錯誤しながら地域の為にやっていきたいと思っております。これからもご協力とご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます(次年度事業計画について別紙にて説明を行う)

6. 委員の皆様より

民生児童委員 様

・雑巾の贈呈や今後そのような取り組みを行う際の地域の範囲はどこまでと考えていますか？
例えば青葉区とかはどうなんでしょうか？

⇒沖野中学校区、または六郷中学校区と考えています。デイサービスの取り組みは法人のホームページやSNSにて情報発信をしておりますので、このような取り組みが仙台市内の各地域で広まっていけば良いと思っております。現時点にて、何件か問い合わせをいただいております。

沖野デイサービスセンター 様

・来年度より利用定員を14名から18名に増員する理由をお聞かせ下さい。

⇒今の登録状況ですが、空きがない状況でして、空きが出てもすぐに埋まる状態です。登録している日以外でも、ショートステイなどで14名様に達しない日などに他の曜日を利用されている方も複数名様いらっしゃいます。地域密着型通所介護は18名様まで利用可能ですので、この度その上限まで増やそうと考えました。ただし、個浴でマンツーマンでの入浴ですので、18名様に来られて皆様入浴をしたいとなると対応が出来かねる場合もございますので、14名様は常に来られるような調整を行っていく予定です。要支援の方などで入浴を希望されない方であれば、18名様までご利用いただけます。

・29年度のサービス向上計画書の「じりつ」の漢字が「自立」ではなく、「自律」となっていますが、理由をお聞かせ下さい。

⇒当法人の考えとしては、「自立」は「何ができるのか」。「自律」は「何がしたいのか」という風にとらえております。普段から利用者様の希望を把握し、自律支援＝尊厳を護り、自己実現を達成し、それぞれの想いを叶えられる取り組みを今後も行ってまいります。

利用者様ご家族

・来年度から畑作りを行うということで、とても良い取り組みだと思います。母は畑に行くことは難しいかもしれませんが、料理は好きなので、収穫した野菜などの料理に関われれば良いと思います。

⇒得意な事やできることをこれからも提供していければと思います。私たちができないだろうと思っても、実際はまだまだ出来る事がございます。我々支援する側が、利用者様の可能性や出来る事を奪うような援助方法ではいけないと考えております。

沖野地域包括支援センター様

ご利用されている利用者様から話を聞きましたが、雑巾作りから贈呈までを通して行うことができとても喜ばれていました。役割ができたり、高齢になっても頼られることというのはとても良いことだと思います。また、行事としてだけでなくレクや施設の物を車で一緒に買いに行ったことがあったようで、「ただいるだけではなく、貢献しているようで嬉しい」と実感されているようでした。様々な活動を利用者様と一緒にできることがあるということはとても良いことだと思います。

次回運営推進会議は9月開催を予定

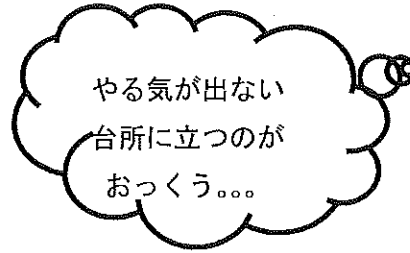
以上

4月から畑づくりを始めます！

この度、萩の風デイサービスセンターで、畑づくりをはじめることとなりました。よく、利用者様からこのような声が聞かれます。



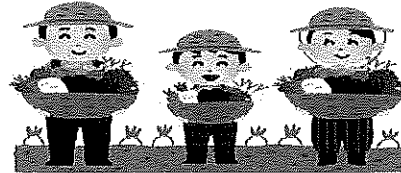
体が思うように動かない。畑仕事はやめよう。。。



やる気が出ない。台所に立つのがおっくう。。。

ご利用者様からお話しを伺うと、心身機能の低下から諦められている活動が多く、残されている能力を十分に発揮できずにいる利用者様が多くいらっしゃいます。この機会を通し、**生き生きとした時間**を過ごしていただければと考えております。

みんなで一から畑づくり！
土の香りが懐かしい♪



収穫した野菜は美味しく料理

足りない食材はスーパーでお買い物



～ご協力お願いします～

只今、要らなくなった農機具のご寄附と、一緒に畑づくりをして下さるボランティアの方を募っております。また、畑づくりのコツ等のアドバイスもいただけると大変、嬉しく存じます。ご連絡は、下記お問い合わせ先、または、職員にお気軽にお声掛けください。どうぞ、皆様のご協力、宜しくお願い致します。

ふらっと、お気軽に遊びにいらしてください♪

沖野地域包括支援センター様

畑

畑

ベランダ

特別養護老人施設 萩の風

予定地です！

お問い合わせは、こちらまで
萩の風 デイサービスセンター
電話 022-289-8555
FAX 022-289-1755
担当 生活支援相談員 岩槻
機能訓練指導員 後藤

計画作成者職氏名: 菅原 涼蔵

構成職員 氏名:

計画の有効期間 平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日

サービス向上の為に解すべき課題(ニーズ)	利用者が主体となり、希望に沿った生活の中での目標設定と計画策定を行い、自律支援を提供していく。いつまでもその方らしい普通の暮らしがで きるように支援をしていかなければならない。 日常生活支援総合事業の開始に伴い、地域の実情に常に目を向け、社会福祉法人として地域の支え合い体制作りの拠点となっていく必要がある。
----------------------	--

各部署サービス向上計画書		行動内容・計画		担当者	頻度(いつ迄)
長期目標	短期目標(成果指標)	(期間)	具体的解決策		
1 利用者ファーストのサービス提供を行い、沖野中学校区 地域で一番選ばれ続ける事業所になる	萩の風の理念に沿った支援を行う。	H29.4.1~ H29.9.30	① 利用者様との信頼関係を構築する為、業務の見直し、効率化を食 計・実践し、寄り添い関わることでできる時間を増やす。 ② 定期的に希望調査表にてニーズを把握し、各活動・プログラムの種 類を増やし、自己実現の為に自律支援を強化する。 ③ 利用者様の尊厳を大切にす為、否定する声掛け、制限する声掛 け、価値観を否定せず、管理的なサービスは行わない。	全職員	H29.6.30 3か月毎 随時
	利用者様本位とご家族のレスパイト機能を両立させて、稼働率80%を達成する。	H29.4.1~ H29.9.30	① レスパイト要素の強いご利用形態にあっても、サービスの中で役割 を創出し主体的に活動を行い、自己効力感が得られる支援を行う。 ② 利用ニーズの多様化に伴い、利用形態の幅を広げ、希望に基づく 定員調整を行う。(短時間利用、隔週利用等) ③ 関係機関に毎月定員の空きの有無に関わらずご案内を行う。また、 3ヶ月毎にデイ通信の発行を検討する。	全職員 生活相談員	随時 随時 随時 毎月/3か 月
	ICFの視点に基づき社会参加を推進し、地域との関わりを強化する。	H29.4.1~ H29.9.30	① 雑巾作りを通して、年に1回園域の小学校に寄付活動を行う ② 畑作りを行い、地域の方々に発信して交流の機会を設けていく。 ③ 雑巾作りのほか、地域に貢献しうる活動を検討・実施する ④ 9月に地域運営推進会議を行い、運営の透明性の確保、情報共有、意見交換を行う	全職員 管理者・主任	雑巾100枚 完成時 H29.5.31 6月末 9月末
	総合支援事業について方向性を決定する	H29.4.1~ H29.9.30	① 財産処分を行い、宅居を地域密着型サービス上限の18名(4名増員)し、軽 度の利用者の行き場がなくなるに受入体制の整備を行う ② 4月より随時区域内の通所事業所の動向を把握・調査し、要支援者 のサービス社会資源の把握に努める。 ③ 当事業所への支援者への申込み状況、担当区域担当などの情報交換を 行い、社会福祉法人として支援事業の参入を行うか否かの検討す る	全職員	H29.4.1 6月末 9月末